

## 6.2. 口頭発表(平成 21 年度)

本節には、平成 21 年度に気象研究所の職員が筆頭者として行った講演、口頭発表などを個人別に掲載している。

- |      |   |
|------|---|
| 青木重樹 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・三角ダイヤグラムを用いたメカニズム解分布の変化の統計的検出, 日本地球惑星科学連合 2009 年大会</li> <li>・客観的小三角分割手法による三角ダイヤグラムを用いたメカニズム解分布の変化の統計的検出, 日本地震学会 2009 年度秋季大会</li> </ul>  |
| 青木輝夫 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・フィルタ上エアロゾルサンプルの複素屈折率虚数部の測定, 日本気象学会 2009 年度春季大会</li> <li>・Long-term variations of snow impurity concentrations and albedo in Sapporo, 日本地球惑星科学連合 2009 年大会</li> <li>・札幌の積雪中炭素及びダスト濃度変化, 日本雪氷学会/日本雪工学会</li> <li>・積雪不純物が気候に与える効果を見積もるためのモデル開発, 「両極異変が全球気候変動へ及ぼす遠隔作用についての観測的研究」研究集会</li> <li>・Snow albedo retrieval from satellite data using physically based snow albedo model, GCOM PI Workshop 2010</li> <li>・Effect of BC in snowpack on radiation budget in Sapporo, Japan, International Workshop “Frontiers of Black Carbon Studies”</li> <li>・気候モデリングのための積雪変態・アルベドモデル, 積雪の構造と変質に関するワークショップ</li> <li>・多層積雪アルベド物理モデル, 日本気象学会 2009 年度秋季大会</li> </ul>   |
| 青梨和正 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・GCOM-W とマイクロ波降水強度リトリーバルアルゴリズムの開発, 日本気象学会 2009 年度春季大会</li> <li>・マイクロ波輝度温度の非静力雲解像モデルの同化のための Neighboring Ensemble 法, 日本気象学会 2009 年度春季大会</li> <li>・マイクロ波輝度温度を雲解像モデルへ同化する Ensemble に基づく変分同化法(EnVA), 日本気象学会 2009 年度秋季大会</li> <li>・マイクロ放射計の高周波の輝度温度とその前方計算法の開発, 日本気象学会 2009 年度秋季大会</li> <li>・非球体固体降水粒子のマイクロ波特性の導入による高速な RTM の改良, 名古屋大学地球水循環研究センター平成 21 年度共同研究集会</li> <li>・Displaced Ensemble を用いたマイクロ波放射計輝度温度の変文法的同化法, 名古屋大学地球水循環研究センター平成 21 年度共同研究集会</li> <li>・Displaced ensemble variational assimilation method to incorporate microwave radiometer data into a cloud-resolving model, The 5th WMO Symposium On Data Assimilation</li> <li>・Improvement of forward calculation of microwave brightness temperatures by introducing microwave properties of non-spherical frozen particles, 11th Specialist Meeting on Microwave Radiometry and Remote Sensing of the Environment</li> <li>・Displaced Ensemble variational assimilation method to incorporate microwave imager data into a cloud-resolving model, 11th Specialist Meeting on Microwave Radiometry and Remote Sensing of the Environment</li> </ul> |
| 青柳曉典 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・The Development of a Single Layer Urban Canopy Scheme for the Japan Meteorological Agency Nonhydrostatic Mesoscale Model., The 7th International Conference on Urban Climate</li> <li>・ドップラーライダー観測による都市域地表面の粗度長及びゼロ面変位高の推定, 第 27 回</li> </ul>   |

## レーザセンシングシンポジウム

- ・NHM用単層都市キャノピースキーム導入前後の地上気温検証, 第11回非静力モデルに関するワークショップ
- ・人工排熱・建物構造・粗度長が都市域の地上気温に与える影響について—単層都市キャノピースキームを導入したNHMによる感度実験—, 日本気象学会 2009年度秋季大会
- ・格子状ブロック群の実効アルベド/実効射出率を考慮した放射平衡温度, 日本気象学会 2009年度秋季大会

青山道夫

- ・Ultra low level deep water  $^{137}\text{Cs}$  activity in the south pacific ocean., 8th International Conference on Methods and Applications of Radioanalytical Chemistry
- ・国際的な海水中栄養塩データのコンパラビリティ(比較可能性)は、何故気候変動の研究に必要か? ラボ内部のコンパラビリティから国際的なコンパラビリティへ, 第5回オートアナライザーシンポジウム
- ・太平洋深層海水の $^{137}\text{Cs}$ 濃度の超低レベル測定, 第46回アイソトープ・放射線研究発表会
- ・Circumpolar Ocean Synthesis, Decadal Variations of the Ocean's Interior Carbon Cycle: Synthesis and Vulnerabilities
- ・Global nutrient data synthesis for WOCE and CLIVAR data based on Reference Material for Nutrients in Seawater, PICES-2009 Understanding ecosystem dynamics and pursuing ecosystem approaches to management
- ・CESIUM-137 In Deep Water in the Pacific Ocean, International Workshop on Low-level Measurement of Radionuclides and Its Application to Earth and Environmental Sciences
- ・Radionuclide Tracers in the Indian Ocean, International Workshop on Low-level Measurement of Radionuclides and Its Application to Earth and Environmental Sciences
- ・西部北太平洋黒潮本流域における速い温暖化に対する海洋の生物地球化学的応答, 第7回環境研究機関連絡会成果発表会
- ・海洋環境における人工放射性核種の長期挙動の研究 —北太平洋における $^{137}\text{Cs}$ の3次元分布—, 第51回環境放射能調査研究成果発表会
- ・海洋中炭素循環変動の実態把握とメカニズム解明に関する研究, 平成 21 年度気象庁施設等機関研究報告会
- ・Global nutrients data synthesis based on the cruises with Reference Material of Nutrients in Seawater, 2010 Study Group on Nutrients Standards (SGONS) Meeting
- ・栄養塩標準国際共同実験の成果およびIOC-ICES SGONSの活動, 2010年度日本海洋学会春季大会

足立アホロ

- ・1.3GHz ウィンドプロファイラーによる雨滴粒径分布の抽出(第2報), 日本気象学会 2009年度春季大会
- ・Observational study of a gust front triggered by vertical momentum transport within a typhoon, The 8th International Symposium on Tropospheric Profiling
- ・A nonclassical gust front embedded with a typhoon as observed with Doppler radar and Wind Profiler, International Symposium on Rader and Modelin Studies of the Atmosphere
- ・雲・降水レーダーシミュレーターの開発(NHMデータへの応用), 日本気象学会 2009年度秋季大会

足立恭将

- ・海面表層スキームの全球大気モデルへの導入とそのインパクト実験, 日本気象学会 2009年度春季大会

安藤 忍

- ・気象研究所におけるALOS利用状況とALOS/PALSARおよびALOS-2への期待, ALOS-2利用ワークショップ1
- ・干渉SAR画像でみた全国の活火山(2), 日本地球惑星科学連合 2009年大会
- ・ALOS/PALSARにより検出されたニューギニア付近の地震に伴う地殻変動, 日本地球惑

## 星科学連合 2009 年大会

- ・ The Ground Deformation associated with the Eruption of Tungurahua Volcano, Ecuador detected by InSAR analysis, 平成 21 年度京都大学防災研究所特別教育研究経費(拠点形成)研究集会「高分解能レーダー・リモートセンシングによる災害観測の革新」
- ・ ALOS「だいち」からみた Sarychev Peak 火山 -2009 年 6 月噴火-, 2009 年度日本火山学会秋季大会
- ・ 縞模様から探る火山活動 ~人工衛星がとらえる地殻変動~, 日本科学未来館 友の会 DAY イベント

五十嵐康人

- ・ つくばにおけるダスト沈着量の季節・年々変動: アジア大陸におけるダスト放出量変動との関連, 日本気象学会 2009 年度春季大会
- ・ 山岳におけるエアロゾル観測とその課題—富士山の話を中心にして—, 北海道大学 低温研研究集会「大気圏と生物圏の相互作用: 大気化学を中心として」
- ・ サイクロンを利用した表土分粒の試み: 数  $\mu\text{m}$  ダストのグラム分取, 第 26 回エアロゾル科学・技術研究討論会
- ・ モンゴル東部・南部の表土中の人工放射性核種から推定した黄砂発生地域の変動, 第 3 回日本海域環境シンポジウム 地球環境地域学の創成を目指して
- ・ モンゴル東部の表層土の放射性同位体分析—実際の黄砂に近い粒径画分での予備的結果, 全球ダスト動態解明研究会
- ・ モンゴル表土中の人工放射性核種と降水量との関係から推定した黄砂発生地域の変動, 第 11 回「環境放射能」研究会

石井雅男

- ・ 放射性降下物の長期変動と再浮遊に関する研究, 第 51 回環境放射能調査研究成果発表会
- ・ 東経 137 度における表面全炭酸濃度の増加と酸性化, 2009 年度日本海洋学会春季大会
- ・ 亜熱帯モード水における  $\text{CO}_2$  の増加傾向, 東京大学海洋研究所共同利用研究集会「北太平洋亜熱帯モード水の物理・化学・生物過程」
- ・ Trend of DIC increase and oxygen decrease in the western North Pacific subtropical gyre, The 8th International Carbon Dioxide Conference
- ・ 東経 137 度の海洋表層・中層における全炭酸増加と酸性化, 2009 年度日本海洋学会秋季大会
- ・ Introduction to the Carbon Data Synthesis Workshop, PICES-2009 Annual Meeting, W10 Carbon Data Synthesis Workshop
- ・ Repeat lines 137°E, and the equator by MRI/JMA, PICES-2009 Annual Meeting, W10 Carbon Data Synthesis Workshop
- ・ PACIFICA (Pacific Carbon) Data Synthesis Activity, GO-SHIP (Global Ocean Ship-based Hydrographic Investigations Panel) International Planning Meeting
- ・ Trend of DIC increase and acidification in the interior of the western North Pacific subtropical subtropical gyre, 2010 Ocean Sciences Meeting
- ・ 西部北太平洋における海洋酸性化, 2010 年度日本海洋学会春季大会
- ・ PACIFICA (太平洋の炭素) データ統合活動について, 2010 年度日本海洋学会春季大会
- ・ Trend of DIC increase in the western North Pacific subtropical gyre during 1994-2008, Decadal Variations of the Oceans Interior Carbon Cycle: Synthesis and Vulnerabilities, PICES 2009 Annual Meeting

石井正好

- ・ Decadal hindcast and prediction experiments with a coupled atmosphere-ocean GCM, MIROC, CLIVAR WS Earth-system initialization for decadal predictions
- ・ Argo と歴史的海洋貯熱量変化, 日本海洋学会シンポジウム「Argo の進むべき方向性」 - Argo による研究成果と今後の展望 -

石原幸司

- ・ 地球温暖化に伴う気温変化の正規性を利用した都道府県別評価, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
- ・ CMIP3 マルチ気候モデルにおける全球平均および帯状平均気温の再現性評価, 日本気象

- 学会 2009 年度秋季大会
- 石原正仁
- ・ 気象庁現業レーダーによる局地的大雨の監視の現状と展望 -2008 年夏季の 3 つの局地的大雨を対象として-, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・ Modernization of the JMA, Weather radar network, Seminar on weather radar operation, Pukyong National University
  - ・ The monitoring and nowcasting systems for severe Weather operated in Japan Meteorological Agency - Current status and future plans -, International Symposium on Observation and Modeling Studies of the Atmosphere
- 石元裕史
- ・ 放射計算のためのスス粒子モデルの作成, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・ 地上多波長マイクロ波放射計による雲域での温度・水蒸気 1D-Var リトリーバル, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - ・ 2DP データを用いた雪片形状の推定, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
- 猪上華子
- ・ 2007 年 12 月 31 日 庄内平野に突風をもたらした気象じょう乱, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・ High resolution X-band Doppler radar observation of low-level mesocyclones along the convergence line, The 5th European Conference on Severe Storms
  - ・ 2009 年 7 月 27 日群馬県館林市で発生した竜巻の親雲と環境場の特徴, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - ・ Environmental atmospheric conditions and characteristic features of the parent storm of Tatebayashi tornado, observed north of Tokyo, Japan on 27 July 2009, Conference on MCSs and high-impact weather/climate in East Asia (ICMCS-VII).
- 岩切一宏
- ・ 近距離に注目した既往の距離減衰式の検討-緊急地震速報への適用性評価, 日本地球惑星科学連合 2009 年大会
  - ・ 最大速度の距離減衰式を用いた震度観測点の観測点補正值の改良, 日本地震学会 2009 年度秋季大会
  - ・ Hi-net 下山周辺における地震計アレイを用いた森町弾性波アクロス信号の解析, 日本地震学会 2009 年度秋季大会
  - ・ Hi-net 下山周辺における地震計アレイを用いた森町弾性波アクロスの信号解析, アクロスワークショップ「アクロス技術の現状と今後の展望」
  - ・ Study on attenuation relations focused on near source region -Evaluation of their applicability for earthquake early warning-, The 2nd International Workshop on Earthquake Early Warning
- 上清直隆
- ・ ハイパースペクトル赤外サウンダの再編成チャンネルの有効性について, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
- 上野 充
- ・ 環境風の鉛直シアと台風コア域内地上風分布, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・ QuikSCAT データで見た台風コア域内の降水と地上風非対称の関係, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - ・ Possible control of near-surface wind distributions in typhoons by environmental vertical wind shear, 4th Japan-China-Korea Joint Conference on Meteorology
- 碓氷典久
- ・ 渦解像海洋データ同化システムの表現する混乱水域の特徴, 2009 年大槌シンポジウム
  - ・ 基礎編 第 1 章、第 2 章のポイント解説, 2009 年海洋データ同化夏の学校
  - ・ 非ガウス統計を考慮した拘束条件を用いた 3 次元変分法の改良, 2009 年度日本海洋学会秋季大会
  - ・ Improving strategies with constraints regarding non-Gaussian statistics in MOVE /MRI.COM, The 5th WMO Symposium on Data Assimilation
- 内山明博
- ・ 気象研のスカイラジオメーターに関する活動 (校正、解析法改良), 極地スカイラジオメーター観測標準化会合
- 永戸久喜
- ・ TRMM/PR・TMI 観測データを用いた JMA-NHM 雲微物理過程の検証, 第 11 回非静力学モデルに関するワークショップ

- ・ TRMM/PR・TMI 観測データを用いた JMA-NHM 雲微物理過程の検証, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
- ・ TRMM/PR・TMI 観測データを用いた JMA-NHM 雲微物理過程の検証, 名古屋大学地球水循環研究センター平成 21 年度共同研究集会
- 遠藤洋和
  - ・ CMIP3 マルチモデルにおける熱帯対流圏上層の定在波とウォーカー循環の強さの関係, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・ CMIP3 マルチモデルにおけるヤマセの季節性の再現性と将来変化, 第 7 回「異常気象と長期変動」研究集会
  - ・ CMIP3 マルチモデルにおけるヤマセに関連した大規模循環場の再現性と将来変化, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - ・ 過去 100 年の日降水量データによる梅雨の季節進行の長期変化, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - ・ Future changes of cool northeasterly winds bringing unusual Northwest Pacific summer in CMIP3 multi-model experiments, The 22nd Conference on Climate Variability and Change
- 大竹和生
  - ・ Techniques of using data from OBS stations for EEW, The 2nd International Workshop on Earthquake Early Warning
  - ・ よくわかる緊急地震速報, 第 2 回データ科学ワークショップ(科学情報学研究会)
- 尾瀬智昭
  - ・ CMIP3 モデルの西太平洋降水変動再現性と温暖化予測, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
- 小野木茂
  - ・ 1.3GHz ウィンドプロファイラーの下層測風性能の改善—最下層データに生じるノイズの新しい除去方式—, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
- 小畑 淳
  - ・ 大気メタン急激増加に対する気候炭素循環モデルの応答—1000 倍増加に対する数十年規模の応答について—, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - ・ Climate-carbon cycle model study in MRI/JMA, WMO Pre-CAS Technical Conference on "Environmental Prediction in the Next Decade: Weather, Climate, Water and the Air We Breathe"
- 折笠成宏
  - ・ ドライアイスシーディングに伴う山岳性降雪雲の微物理構造の変化(その 2), 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - ・ How does Asian dust storm affect the microphysical structures of orographic snow clouds?, 18th International Conference on Nucleation and Atmospheric Aerosols
- 勝間田明男
  - ・ 原子時計式海底地震計の可能性, 日本地球惑星科学連合 2009 年大会
  - ・ 長基線レーザー伸縮計の開発と試験観測結果, 日本地球惑星科学連合 2009 年大会
  - ・ 中国地方のモホ面深さ, 日本地震学会 2009 年度秋季大会
  - ・ 北海道東方・千島列島域における地震の震源決定のための走時計算法の検討, 日本地震学会 2009 年度秋季大会
  - ・ アクロス信号の走時とプレート境界面反射点の推定, アクロスワークショップ「アクロス技術の現状と今後の展望」
- 加藤輝之
  - ・ 下層水蒸気場を表現する高度について～気圧面から絶対高度の気象学へ～, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・ SiB を用いた 2005 年度冬季の積雪量予想実験, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・ 平成 21 年 7 月中国・九州北部豪雨および 8 月 8～10 日四国・岡山・兵庫での豪雨の発生要因, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - ・ 2009 年 7 月 27 日群馬県館林市で観測された竜巻の発生環境場について～雲解像モデルによる再現結果から～, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - ・ 西日本で見られる積乱雲の雲底高度の高度別出現頻度～雲解像モデルの予想結果から～, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
- 蒲地政文
  - ・ Introduction to ocean data assimilation, Seminar on Ocean Data Assimilation, Taiwan National Sun Yat-sen University
  - ・ Fundamentals of data assimilation, Seminar on Ocean Data Assimilation, Taiwan

National Sun Yat-sen University

- Adjoint method (1), Seminar on Ocean Data Assimilation, Taiwan National Sun Yat-sen University
- Adjoint method (2), Seminar on Ocean Data Assimilation, Taiwan National Sun Yat-sen University
- Summary of ocean data assimilation, Seminar on Ocean Data Assimilation, Taiwan National Sun Yat-sen University
- Application of ocean data assimilation, Seminar on Ocean Data Assimilation, Taiwan National Sun Yat-sen University
- Recent developments of JMA-MRI operational assimilation/prediction system MOVE/MRI.COM, GODAE Ocean View Science Team Meeting
- Introduction to ocean data assimilation, Seminar on Ocean Data Assimilation. South China Sea Institute
- Fundamentals of data assimilation, Seminar on Ocean Data Assimilation, South China Sea Institute
- Adjoint method (1), Seminar on Ocean Data Assimilation, South China Sea Institute
- Adjoint method (2), Seminar on Ocean Data Assimilation, South China Sea Institute
- Application of ocean data assimilation, Seminar on Ocean Data Assimilation, South China Sea Institute
- Singular Vector Analysis, Seminar on Ocean Data Assimilation, Institute of Atmospheric Physics
- Application of singular vector analysis to the Kuroshio large meander, The 5th WMO Data Assimilation Symposium
- 海洋予測、GODAE での情報の流れ、成果と将来、2009 年度日本海洋学会春期大会 シンポジウム「海洋情報の一元化と利用にむけて」
- データ同化をめぐる国内外の動向、及び外国の夏の学校の紹介、13 回データ同化夏の学校
- データ同化による海洋情報の統合化、日本海洋政策研究会第 1 回年次総会～総合的な海洋政策の形成を目指して～

釜堀弘隆

- 2008 年夏期循環場と南西諸島の少雨、日本気象学会 2009 年度春季大会
- 伊勢湾台風再現実験 —気象庁全球同化システムを用いた伊勢湾台風再解析—, 日本気象学会 2009 年度秋季大会

上口賢治

- 長期高解像度降水プロダクト APHRO\_PR のための降水量推定手法の開発、日本気象学会 2009 年度秋季大会

川畑拓矢

- 豊島区雑司が谷豪雨に関するデータ同化実験、日本気象学会 2009 年度春季大会
- RASS 観測データを用いた沖縄本島における小規模降水帯の同化・予報実験、日本気象学会 2009 年度春季大会
- 伊勢湾台風再現実験 —気象庁メソ解析による再予報—, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
- 雑司ヶ谷豪雨に関するデータ同化・予報実験 -GPS 水蒸気データのインパクト-, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
- 気象庁メソ解析を用いた伊勢湾台風と高潮の再予報、台風研究会
- GPS 視線遅延量を用いた雑司ヶ谷豪雨同化実験、第 11 回非静力学モデルに関するワークショップ
- Cloud resolving 4DVAR experiment of a local heavy rainfall event using GPS slant delay data, The 5th WMO International Symposium on Data Assimilation
- Assimilation Experiment of a Local Heavy Rainfall Event with a Cloud-Resolving 4D-Var Assimilation System, International Symposium on Radar and Modeling Studies of the Atmosphere
- Radar data assimilation using a cloud-resolving 4D-Var, International Symposium on Radar and Modeling Studies of the Atmosphere

- ・雲解像 4D-Var を用いた局地豪雨の同化・予報実験, メソ気象研究会
- ・Cloud-Resolving Nonhydrostatic 4D-Var Assimilation System (NHM-4DVAR), ISAR-NCU-2009 International School on Atmosphere Radars, Profiling, Modelling and Forecasting
- ・Improvement of the NHM-4DVAR, ISAR-NCU-2009 International School on Atmosphere Radars, Profiling, Modelling and Forecasting
- ・Re-forecast of Typhoon Vera - Intensity and storm surge -, ISAR-NCU-2009 International School on Atmosphere Radars, Profiling, Modelling and Forecasting
- ・気象庁メソ解析を用いた伊勢湾台風と高潮の再予報, 天気予報研究会
- ・Cloud-resolving 4D-Var with Radar and GPS data, The 3rd International Workshop on Prevention and Mitigation of Meteorological Disasters in Southeast Asia And Open Symposium on Meteorological Disasters and Adaptable Society in Asia-Pacific
- 北島尚子
- ・台風 0813 号のアウトターバンドと其中上層の環境, 日本気象学会 2009 年度春季大会
- ・等渦位面解析の台風への利用, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
- 鬼頭昭雄
- ・モンスーンと ENSO のモデリングー過去・現在, 日本地球惑星科学連合 2009 年大会
- ・極端現象予測, 日本地球惑星科学連合 2009 年大会
- ・気象研究所地球システムモデルによる過去・現在・将来気候の研究, 気候変遷ミニ・ワークショップ
- ・古気候モデリング: モンスーンと ENSO, 地球科学輻合ゼミナール
- ・MRI initiative for climate change, Seminar on report of the second year result on the JICA regional training course "Capacity Development for Adaptation to Climate Change in Asia"
- ・Toward seasonal climate forecasting and climate projections in future, Tokyo Climate Conference: Better Climate Information for a Safe and Sustainable Society
- ・Projection of changes in future weather extremes using super-high-resolution global and regional atmospheric models in the KAKUSHIN program, 5th Japan-EU Workshop on Climate Change Research
- ・Projection of precipitation extremes in the Asian monsoon region, IAMAS-IAPSO-IACS 2009 Joint Assembly (MOCA-09)
- ・Projections of precipitation extremes, tropical cyclones, extratropical cyclones and blockings, Workshop on "High - Resolution Climate Modeling "
- ・Projections of changes in future weather extremes using super-high-resolution global and regional atmospheric models in the KAKUSHIN Program, The 3rd World Climate Conference
- ・Climate change projection for adaptation, Forum for Centennial Strategy for Adapting Climate Change and Reducing Water-related Disaster Risks
- ・気候変動への適応は国際的な課題～途上国の気候変動将来予測への支援～, 平成 21 年度気象研究所研究活動報告会
- ・Future changes in extreme weather events projected by 20-km/60-km mesh global atmospheric models, 2009 Asian Science Seminar "High-Impact Weather in Changing Climate"
- ・Climate change projection for adaptation, National Workshop on Adaptation to Climate Change in the Philippines :Development of Climate Change Scenarios
- ・Climate change projection for adaptation, Local Seminar in Indonesia on the JICA regional training course "Capacity Development for Adaptation to Climate Change in Asia - Climate Change Analysis"
- ・超高解像度大気モデルによる将来の極端現象の変化予測に関する研究: 前期実験の結果, 極端気象現象とその気候変動による影響評価に関するシンポジウム
- ・Projection of precipitation extremes in the Asian monsoon region, The 4th Japan-

## China-Korea Joint Conference on Meteorology

- ・ Present climate verification and future climate projections over Southeast Asia by an MRI 20km-mesh AGCM, The 4th Japan-China-Korea Joint Conference on Meteorology
- ・ Future climate in the Gulf of Mexico as seen through the Earth Simulator, Wetland and Climate Change Latin America and the Caribbean Region
- ・ 気候変動予測に関する国際的動向, 防災研究フォーラム 第8回シンポジウム「気候変動と激甚化する自然災害」
- ・ Climate modeling activity at MRI, The 12th International Specialist Meeting on the Next Generation Models on Climate Change and Sustainability for Advanced High Performance Computing Facilities
- 楠 研一
  - ・ Time Delays of Sprites Induced by Winter Lightning Flashes on the Japan Sea and in the Pacific Ocean, Chapman conference on the effects of thunderstorms and lightning in the upper atmosphere
  - ・ 2007年12月5日 庄内平野に突風をもたらした気象じょう乱, 日本気象学会2009年度春季大会
  - ・ 2008年1月25日 庄内平野に突風をもたらした気象じょう乱(II) - 渦の特徴 -, 日本気象学会2009年度春季大会
  - ・ 小型ドップラー気象レーダーによる鉄道安全運行のための突風探知システムの基礎的研究, 2009年度台風災害の歴史と教訓に関する研究集会
  - ・ Wind gust and storm evolutions observed during the Shonai area railroad weather project : A preliminary surveys, The 5th European Conference on Severe Storms
  - ・ 小型ドップラー気象レーダーによる鉄道安全運行のための突風探知システムの基礎的研究 - 最終年度を迎えて -, 日本気象学会2009年度秋季大会
  - ・ 2008年1月25日 庄内平野に突風をもたらした気象じょう乱(III) - 上陸前後の竜巻渦の立体構造の変化 -, 日本気象学会2009年度秋季大会
- 楠 昌司
  - ・ 20km 格子全球大気モデルによる近未来の梅雨変化, 日本気象学会2009年度春季大会
  - ・ Change in the East Asia summer monsoon projected by an atmospheric global model with 20-km grid size, Asia Oceania Geosciences Society 6th Annual General Meeting
  - ・ Changes in precipitation intensity of the East Asia summer monsoon projected by an atmospheric global model with 20-km grid, The 10th "General Circulation Model Simulations of the East Asian Climate"(EAC) Workshop
  - ・ Changes in precipitation intensity of the East Asia summer monsoon projected by an atmospheric global model with 20-km grid, Workshop and State key Laboratory of Numerical Modeling for Atmospheric Sciences and Geophysical Fluid Dynamics (LASG) Summer seminar
  - ・ Change in precipitation Extremes Indices due to Global Warming projected by a 20-km mesh global atmospheric model, The 6th International Scientific Conference on the Global Energy and Water Cycle and the Second Integrated Land Ecosystem-Atmosphere Processes Study Science Conference
  - ・ 梅雨時の降水強度の変化, 極端気象現象とその影響評価に関するシンポジウム
  - ・ Change in the East Asia summer monsoon projected by an atmospheric global model with 20-km grid, The 4th Japan-China-Korea Joint Conference on Meteorology
  - ・ Modelo de proyeccion del clima de Japon, estudios de caso, メキシコ・ユカタン半島における気候変動適応策策定支援プロジェクトによるセミナー
  - ・ Future change in precipitation intensity of East Asian summer monsoon, Predicting the climate of the coming decades
  - ・ Climate change projection by 20-km mesh global atmospheric model, International Seminar on Impact of Climate Change on Irrigation Systems



- ・地球温暖化で異常気象は増えるのか?, つくば市市民活動センター「最先端サイエンスのやさしい講座」
- ・気候モデルによる降水変化の把握と地域への影響, 平成 21 年度 農村工学研究所研究会 農村総合研究会
- 朽木勝幸
  - ・分光アルベドを用いた積雪中黒色炭素・ダスト濃度の推定, 日本気象学会 2009 年度春季大会
- 工藤 玲
  - ・積雪不純物濃度測定における濾過フィルターの違い, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - ・つくばのエアロゾル光学特性と地上放射強制力の最近 10 年間の変化傾向, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・The Recent Trends of Aerosol Optical Properties and Surface Radiative Forcing at Tsukuba, Japan, The 4th Japan-China-Korea Joint Conference on Meteorology
  - ・直達・散乱日射の地上観測からのエアロゾル光学特性の推定, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
- 國井 勝
  - ・Intercomparison of Ensemble Prediction Systems in the WWRP B08RDP Project, The 4th Workshop of WWRP B08FDP/RDP
  - ・Meso 4D-Var Application to B08RDP, The 4th Workshop of WWRP B08FDP/RDP
  - ・Mesoscale singular vector method and sensitivity analysis, The 4th Workshop of WWRP B08FDP/RDP
  - ・メソ特異ベクトル法を用いた感度解析, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・Mesoscale Data Assimilation Experiment in Low Latitudes with GPS RO data, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・Mesoscale ensemble prediction system of MRI/JMA at the WWRP Beijing Olympic Research and Development Project (B08RDP) - System specification and verification -, 4th SRNWP Workshop on Short-range Ensemble Prediction Systems
  - ・Mesoscale ensemble forecast experiment and sensitivity analysis over Japan area, 4th SRNWP Workshop on Short-range Ensemble Prediction Systems
  - ・Mesoscale Data Assimilation of Myanmar Cyclone Nargis, 「東南アジア地域の気象災害軽減国際共同研究」第三回国内ワークショップ
  - ・Mesoscale ensemble forecast experiment and sensitivity analysis over Japan area, The 4th Japan-China-Korea Joint Conference on Meteorology
  - ・Intercomparison of ensemble prediction system in the WWRP B08RDP project, The 4th Japan-China-Korea Joint Conference on Meteorology
  - ・メソアンサンブル予報に対する初期摂動結合手法の試み, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
- 栗原和夫
  - ・JMA-NHM によるインドの強雨の再現可能性, 日本気象学会 2009 年度春季大会
- 黒田友二
  - ・太陽活動の対流圏成層圏結合に及ぼす役割—南北両半球の比較—, 日本地球惑星科学連合 2009 年大会
  - ・成層圏突然昇温時に見られた対流圏環状モード予測可能性に対する大きな初期値敏感性, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - ・High initial-time sensitivity observed for the tropospheric NAM predictability in the stratospheric sudden warming, American Meteorological Society meeting
  - ・Influence of stratospheric sudden warming and vortex intensification on the tropical troposphere, American Meteorological Society meeting
  - ・High initial-time sensitivity observed for the tropospheric NAM predictability in the stratospheric sudden warming, IAMAS-IAPSO-IACS 2009 Joint Assembly (MOCA-09)
  - ・Influence of stratospheric sudden warming and vortex intensification on the tropical troposphere, IAMAS-IAPSO- IACS 2009 Joint Assembly (MOCA-09)
  - ・High initial-time sensibility observed for the tropospheric NAM predictability in the

- stratospheric sudden warming, American Geophysical Union 2009 Fall meeting
- ・ Influence of solar cycle and QBO modulation on the Southern Annular Mode, SOLARIS meeting,
- 小林昭夫
- ・ 潮位変化から推定される過去の豊後水道長期的スロースリップ, 日本地球惑星科学連合 2009年大会
  - ・ 近畿地方北部で観測された地殻歪の長期的変化, 日本地球惑星科学連合 2009年大会
  - ・ 四国西部において 2005年に発生した可能性のある小規模な長期的スロースリップ, 日本測地学会第112回講演会
- 小林隆久
- ・ 雲・降水レーダーシミュレーターの開発, 日本気象学会 2009年度秋季大会
  - ・ 衛星で観測した雲光学的厚さと雲粒サイズに及ぼす降水の影響, 日本気象学会 2009年度秋季大会
  - ・ Space-borne measurements of changes in cloud optical thickness and cloud drop size associated with precipitation, International Geoscience and Remote Sensing Symposium (IGARSS 2009)
  - ・ Effects of precipitation on cloud optical thickness derived from combined passive and active space-borne sensors, European General Assembly
- 小林ちあき
- ・ 北半球中緯度下部成層圏オゾントレンドにおける力学的要因の寄与, 日本気象学会 2009年度秋季大会
- 財前祐二
- ・ 乾燥大気中における煤と硫酸塩の内部混合エアロゾル粒子, 日本気象学会 2009年度春季大会
- 齋藤篤思
- ・ ダム集水域における固形降水の精確な計量(その2), 日本気象学会 2009年度春季大会
  - ・ 航空機搭載用氷晶核測定装置の開発, 日本気象学会 2009年度秋季大会
  - ・ 航空機搭載用氷晶核測定装置による観測～速報, 科振費「人工降雨・降雪」研究発表会
- 齊藤和雄
- ・ MRI/JMA mesoscale ensemble prediction system, The 4th Workshop of WWRP B08FDP/RDP
  - ・ Test of BGM and LETKF with lateral boundary perturbations, The 4th Workshop of WWRP B08FDP/RDP
  - ・ 2008年夏季の日本域アンサンブル予報実験, 日本気象学会 2009年度春季大会
  - ・ Experiences of MRI/JMA at the WWRP Beijing Olympic Research and Development Project (B08RDP) - Initial and lateral boundary perturbations -, 4th SRNWP Workshop on Short-range Ensemble Prediction Systems.
  - ・ Ensemble Prediction of Myanmar Cyclone Nargis and the Associated Storm Surge, 「東南アジア地域の気象災害軽減国際共同研究」第三回国内ワークショップ
  - ・ メソアンサンブル予報における BGM と NHM-LETKF -北京 2008RDP の再実験-, 第11回非静力学モデルに関するワークショップ
  - ・ Experiences of MRI/JMA at the WWRP Beijing Olympic 2008 Research and Development Project (B08RDP), The 4th Japan-China-Korea Joint Conference on Meteorology
  - ・ Current and future studies at MRI toward the dynamical and probabilistic prediction of local heavy rain, International Symposium on radar and Modeling Studies of the Atmosphere
  - ・ メソアンサンブル予報における BGM 法と LETKF 法の比較(2) EnKF サイクルへの境界摂動の影響, 日本気象学会 2009年度秋季大会
  - ・ MRI/JMA toward the dynamical and probabilistic prediction of local heavy rain, The 4th meeting, Working Group on Mesoscale Weather Forecasting Research
  - ・ 超高精度メソスケール気象予測の研究, 「防災・減災に資する気象・気候・環境予測研究」ワークショップ
  - ・ Achievement of MRI for the International Research for Prevention and Mitigation of Meteorological Disasters in Southeast Asia, The 3rd International Workshop on

## Prevention and Mitigation of Meteorological Disasters in Southeast Asia

- 坂井孝行
  - ・ 東南アジア地域の気象災害軽減国際共同研究, 平成21年度気象研究所研究成果発表会
  - ・ Prolate 楕円体圧力源による変位を正確に表す Newman の解, 日本火山学会 2009 年度秋季大会
- 酒井 哲
  - ・ 室内実験によるエアロゾル偏光解消度の測定, 第27回レーザセンシングシンポジウム
  - ・ エアロゾル偏光解消度の測定—エアロゾルチャンバーを用いた室内実験—, 第35回リモートセンシングシンポジウム
  - ・ 室内実験によるエアロゾル偏光解消度の測定—ライダーデータの定量解釈に向けて—, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - ・ 2008/09 年夏季人工雨実験におけるライダー観測: エアロゾルキャラクタリゼーションと航空機観測データによる検証, 第14回大気ライダー観測研究会
  - ・ 2波長・偏光ライダーによるエアロゾルキャラクタリゼーション-夏季人工降雨実験における航空機観測データとの比較, 科振費「人工降雨・降雪」研究発表会
- 坂見智法
  - ・ A cloud scheme including indirect aerosol effects on ice and liquid cloud particles in the MRI Earth System Model, CFMIP/GCSS Boundary Layer WG Workshop on evaluation and understanding of cloud processes in GCMs
- 笹野大輔
  - ・ 高精度酸素センサーRINKOによる断面観測, 2009年度日本海洋学会春季大会
  - ・ Oxygen decrease in the western Pacific along 165°E, The 8th International Carbon Dioxide Conference
  - ・ 親潮・黒潮における溶存酸素の長期トレンド, 2009年度日本海洋学会秋季大会
- 澤 庸介
  - ・ 定期旅客便観測データを利用した圏界面付近の CO<sub>2</sub> 動態の解析, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・ Seasonal distribution and transport of CO<sub>2</sub> in the tropopause region based on frequent observations by commercial airliners, The 8th International Carbon Dioxide Conference
  - ・ Seasonal distribution and transport of CO<sub>2</sub> in the tropopause region based on frequent observations in the CONTRAIL project, The Extra-tropical UTLS Observations, Concepts and Future Directions Community Workshop
  - ・ CONTRAIL プロジェクトで観測された圏界面付近の CO<sub>2</sub> 分布と輸送, 第15回大気化学討論会
- 柴田清孝
  - ・ CMIP3 モデルによる 20 世紀ランにおける成層圏 ENSO のシグナル, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - ・ Structure of extreme NAM events in the simulation of a chemistry-climate model driven by observed forcings (化学 - 気候モデルで再現された強い北半球環状モードの構造について), 日本地球惑星科学連合会 JPGU Meeting 2009
  - ・ 化学 - 気候モデルのシミュレーションが 2009『SPARC CCMVal レポート』・2010『WMO オゾン層破壊の科学アセスメント』に果たす役割, 2009 年「オゾン研究連絡会」
  - ・ 成層圏化学における pathway\_analysis の活用について, 第15回大気化学討論会
  - ・ Duration of NAM in the simulation of a chemistry-climate model driven by observed forcings, EGU 2009 General Assembly
  - ・ Global ozone signals associated with extreme NAM events as revealed with the MRI chemistry-climate model driven by observed forcings, IAMAS/IAPSO/IACS 2009 Joint Assembly (MOCA-09)
- 小司禎教
  - ・ GPS 可降水量と降水の統計的關係、地球温暖化に伴う中緯度擾乱活動の変化について日本型「GPS 気象学」の進展, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・ GPS 可降水量のメソスケール数値気象モデルへのインパクト, 日本地球惑星科学連合 2009 年大会
  - ・ 局地豪雨予測に向けた GPS 解析の改良と同化実験案, 科学研究費補助金「局地豪雨予測のための先端的データ同化と雲解像アンサンブル手法に関する研究」研究集会

- ・ GPS Data Assimilation of Myanmar Cyclone Nargis, 「東南アジア域の気象災害軽減国際共同研究」第三回国内研究集会
  - ・ GPS を利用した大雨の予測, 日本気象学会九州支部「気象教室」
  - ・ サイクロン Nargis の GPS データ同化実験, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - ・ 2009 年 7 月 21 日山口豪雨の GPS 可降水量同化実験(序報), 第 11 回「非静力学モデルに関するワークショップ」
  - ・ Impacts of Nationwide and Global GPS PWV on Heavy Rainfall Prediction, International Symposium on radar and Modeling Studies of the Atmosphere
  - ・ Mesoscale Data Assimilation of GPS derived Precipitable Water Vapor for Myanmar Cyclone Nargis, International Symposium on radar and Modeling Studies of the Atmosphere
  - ・ GPS による大気計測と豪雨予測に関する研究, 日本気象学会関西支部 2009 年度第 1 回例会
  - ・ GNSS Meteorology in Japan and Expectations for QZSS, The first Asia Oceania Region Workshop on GNSS
  - ・ Prediction of Heavy Rain and Typhoon Using Data Assimilation of GNSS Radio Occultation Observation, The 16th Session of the Asia-Pacific Regional Space Agency Forum
  - ・ Toward the Improvement of GNSS Remote Sensing, 科学研究費補助金「局地豪雨予測のための先端的データ同化と雲解像アンサンブル手法に関する研究」研究集会
  - ・ Data Assimilation of GPS PWV for Myanmar Cyclone NARGIS, Third International Workshop on Prevention and Mitigation of Meteorological Disasters in Southeast Asia
- 新藤永樹
- ・ 地球温暖化に伴う中緯度擾乱活動の変化について, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・ NHM による台風アンサンブル実験と擬似温暖化実験, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - ・ 伊勢湾台風再現実験 — 全球モデルによる進路予報 —, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
- 新堀敏基
- ・ 火山灰移流拡散モデルによる量的降灰予測の検証, 日本地球惑星科学連合 2009 年大会
  - ・ 2009 年 2 月 2 日浅間山噴火に伴う量的降灰予測 — 気象レーダーにより観測された噴煙エコー頂高度の利用 —, 2009 年度日本火山学会秋季大会
  - ・ 火山噴火に伴う降灰の量的予測に関する研究, 第 7 回環境研究機関連絡会成果発表会
  - ・ 火山灰の輸送シミュレーションと降灰予報, 平成 21 年度東京大学地震研究所共同利用(研究集会)「火山現象の数値計算研究」
- 鈴木 修
- ・ 2007,2008 年の竜巻等突風の発生の特徴—気象庁データベースを用いた速報解析—, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・ 局地的大雨の監視と予測に向けて, 平成 21 年度気象研究所研究活動報告会.
  - ・ Statistics on tornado and other hazardous winds in Japan, 5th European Conference on Severe Storms
  - ・ Early Warning System for Tornado and other hazardous winds in Japan, International Forum on Tornado Disaster Risk Reduction for Bangladesh -To Cope with Neglected Severe Disasters
  - ・ 気象庁データベースを用いた最近の竜巻等突風の統計, 日本気象学会・日本風工学会等 15 学会共催、第 56 回風に関するシンポジウム
  - ・ 台風第 18 号に伴い発生した竜巻の発生環境について, 日本気象学会・日本風工学会等 15 学会共催、第 56 回風に関するシンポジウム
- 清野直子
- ・ 気象庁屋上における放射収支観測, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・ 東京における強雨事例のシミュレーション — 2007 年 8 月の事例における都市の効果 —, 2009 年度日本気象学会秋季大会
  - ・ Urban Influences on Precipitation in the Tokyo Area: Numerical Simulation on a Heavy Rainfall Event, The 7th International Conference on Urban Climate

- 関山 剛
- ・ DATA ASSIMILATION OF CALIPSO AEROSOL OBSERVATIONS USING AN ENSEMBLE KALMAN FILTER, The 4th Japan-China-Korea Joint Conference on Meteorology
  - ・ Aerosol Data Assimilation with an Ensemble Kalman Filter Using CALIPSO and Ground-Based Lidar Observations, IAMAS-IAPSO-IACS 2009 Joint Assembly (MOCA-09),
  - ・ Aerosol Data Assimilation with an Ensemble Kalman Filter Using CALIPSO and Ground-Based Lidar Observations, The 5th WMO Symposium on Data Assimilation
  - ・ ライダーによるエアロゾル観測をアンサンブル・カルマン・フィルタでデータ同化する, 第15回大気化学討論会
- 瀬古 弘
- ・ LETKF を用いた日本域の豪雨再現実験, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・ Data assimilation experiments of 'YAMASE' using GPS RO data, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・ 局所アンサンブル変換カルマンフィルタやメソ 4 次元変分法を用いた日本域豪雨実験. 第3回気象研究所・統計数理研究所共同ワークショップ
  - ・ 青森県のヤマセと強風の予報実験, 第7回青森県気象災害連絡会
  - ・ Data assimilation of Side-looking Radio Occultation by Observing System Simulation Experiment, The 4th FORMOSAT-3/COSMIC Data Users Workshop
  - ・ Mesoscale ensemble experiments of heavy rainfall in Japan area by using NHM-LETKF, The 4th Japan-China-Korea Joint Conference on Meteorology
  - ・ Impacts of GPS radio occultation data of CHAMP and COSMIC on the precipitation of heavy rainfall and typhoon formation, The 4th Japan-China-Korea Joint Conference on Meteorology
  - ・ Data Assimilation Experiments of the Kobe Thunderstorm by using NHM-LETKF, International Symposium on Radar and Modeling Studies of the atmosphere
  - ・ Estimation of Temporal Variation of Refractive Index using C-band Doppler Radar Equipped with Magnetron Transmitter, International Symposium on Radar and Modeling Studies of the atmosphere
  - ・ 都市部に大雨をもたらした雷雨の LETKF を用いたアンサンブル予報実験, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - ・ 観測システムシミュレーション実験で見た COSMIC の横庵蔽観測のインパクト, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - ・ レーダー反射波の位相情報による屈折指数分布推定, 第7回天気予報研究会
  - ・ Data assimilation of Side-looking Radio Occultation by Observing System Simulation Experiment, The 3rd International Workshop on Prevention and Mitigation of Meteorological Disasters in Southeast Asia
- 高木朗充
- ・ 数値気象モデルを用いた対流圏補正により明かされた 2008 年からの浅間山の地殻変動, 日本地球惑星科学連合 2009 年大会
  - ・ GPS 基線解析における数値気象モデルを用いた対流圏補正—浅間山への適用—, 日本地球惑星科学連合 2009 年大会
  - ・ 噴火準備期における伊豆大島の相対精密重力測定, 2009 年度日本火山学会秋季学会
- 高橋 宙
- ・ 黄砂時における粗大エアロゾル粒子の混合状態と吸湿特性, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・ Diurnal Changes of Wind and Aerosol Concentration at Mt. Fuji, Japan, The 4th Japan-China-Korea Joint Conference on Meteorology
  - ・ 榛名山における山岳大気観測と平地観測の比較, 日本エアロゾル学会大会
  - ・ 榛名山における山岳大気観測と平野観測の比較, 第7回環境研究機関連絡会成果発表会
  - ・ ライダーおよび地上モニタリングによるエアロゾル動態解明 3. 榛名山と新穂高における山岳地上エアロゾル観測, 東アジアにおけるエアロゾルの植物・人間系へのインパクト

- ト平成21年度第2回シンポジウム
- 高菽 出
- ・ Overview of the research project of Multi-model ensembles and down-scaling methods for assessment of climate change impact, supported by MoE Japan, RCM2009
  - ・ Introduction of research project of multi-model ensembles and down-scaling methods for assessment of climate change impact, supported by MoE Japan, The 5th Japan-EU workshop on climate research
  - ・ 力学的ダウンスケーリング手法の紹介, 第1回農環研気候変動影響PRセミナー
  - ・ 日本の気候はどこまで詳しく予測できるか, 一般公開シンポジウム「実感!地球温暖化」
  - ・ ブリッジとしての力学的ダウンスケーリング研究, S-4/5・革新プロ合同ワークショップー影響評価研究での気候モデル出力の活かし方を考えるー
- 田尻拓也
- ・ MRI 雲生成チェンバーによる吸湿性シーディング実験(その3) ~フレアー法~, 日本気象学会 2009年度春季大会
  - ・ MRI 雲生成チェンバーによる雲物理実験 ダスト粒子~雲粒・氷晶発生過程(序報), 日本気象学会 2009年度秋季大会
  - ・ ダスト粒子を用いたMRI 雲生成チェンバー実験, 第26回エアロゾル科学・技術研究討論会
  - ・ MRI 雲生成チェンバー実験に用いる粒子計測センサについて, 第27回レーザセンシングシンポジウム
  - ・ 吸湿性フレアに関する室内実験, 科振費「人工降雨・降雪」研究発表会
- 田中 実
- ・ 20世紀における日本付近の冬の気温とアリューシャン低気圧(PDO)・ENSOの関係, 日本気象学会 2009年度春季大会
  - ・ The 20th Century Winter Temperature near Japan : Its Relationship to the Decadal Oscillation of the Aleutian Low and Siberian High, The 4th Japan-China-Korea Joint Conference on Meteorology
- 田中泰宙
- ・ 鉱物ダストおよび黒色炭素エアロゾル沈着を考慮した雪氷面アルベド2層モデルの開発, 日本気象学会 2009年度秋季大会
- 津口裕茂
- ・ 2008年7月28日の兵庫県の豪雨~MSMの予測失敗の原因~, 日本気象学会 2009年度春季大会
  - ・ 2008年7月28日に兵庫県南部に大雨をもたらした降水系の発生・発達機構について, 第11回非静力学モデルに関するワークショップ
  - ・ 2008年7月28日に兵庫県南部に大雨をもたらした降水系の発生・発達機構について, 日本気象学会 2009年度秋季大会
  - ・ Development Mechanism and Inner Structure of the Precipitation System inducing the Heavy Rainfall, Observed in the South Part of Hyogo, Western Japan on 28 July 2008, Conference on Mesoscale Convective Systems (MCSs) and High-Impact Weather/Climate in East Asia (ICMCS-VII)
- 辻野博之
- ・ 震度座標モデルの結果を用いた等密度面解析における渦位方程式バランスの評価法について, 2009年度日本海洋学会春季大会
  - ・ 渦解像モデルの渦位分布とその渦フラックスについて, 2009年度日本海洋学会秋季大会
  - ・ Diagnosis of eddy fluxes in a hierarchy of high resolution models of the North Pacific, 2009 WGOMD Workshop on Ocean Mesoscale Eddies
  - ・ 深度座標モデルの結果を用いた等密度面解析における渦位方程式バランスの評価法について, 2009年日本海洋学会春季大会
- 坪井一寛
- ・ New development of a multi-components IR analyzer with LED, The 8th International Carbon Dioxide Conference
  - ・ 気象庁の温室効果ガス観測システムの更新, 第15回大気化学討論会
- 露木 義
- ・ 広域雲解像データ同化の開発, 防災・減災に資する気象・気候・環境予測研究ワークショップ
- 出牛 真
- ・ 21世紀予測実験に基づいた成層圏における物質輸送特性の長期変動解析, 日本気象学会

- 2009 年度秋季大会
- Ensemble Kalman filter assimilation of atmospheric chemical constituents data with a MRI chemistry-climate model: OSS Experiments, The 5th WMO Symposium on Data Assimilation,
- 徳野正己
- 台風再解析 CI 数と中心気圧及び最大風速の関係, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - MTSAT-1R による火災域および火災温度の推定, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
- 鳥山暁人
- 気象研全球海洋データ同化システム MOVE/MRI.COM-G の改良, 2009 年度日本海洋学会 春季大会
- 直江寛明
- 大気煤粒子の混合状態とその光吸収特性に及ぼす影響について, 日本気象学会 2009 年度 春季大会
  - The dynamical influences of the equatorial QBO on the winter stratospheric circulation in the Northern Hemisphere, 日本地球惑星科学連合会 JPGU Meeting 2009
  - 生成された海塩エアロゾルのアルカリ度が消失する時間, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - The equatorial QBO influence on the northern winter extratropical circulation, 第 90 回アメリカ気象学会年次総会 可能性と統計に関する会議
- 永井智広
- GOSAT 検証のための南半球 Lauder に於ける雲・エアロゾルのライダー観測, (社) 日本リモートセンシング学会第 46 回 (平成 21 年度春季) 学術講演会
  - ニュージーランド・ローダーにおける GOSAT 検証のためのエアロゾル・雲の観測, 第 27 回レーザセンシングシンポジウム
  - CO<sub>2</sub>測定用 1.6 $\mu$ m DIAL 受信部の開発, 第 27 回レーザセンシングシンポジウム
  - CO<sub>2</sub>測定用 1.6 $\mu$ m DIAL 受信部の開発, 第 35 回リモートセンシングシンポジウム
  - 二酸化炭素鉛直分布測定用 1.6 $\mu$ m 帯 DIAL 受信部の開発, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
- 仲江川敏之
- JMA/MRI 結合モデル季節予測実験で再現された台風の気候値, 日本気象学会 2009 年度 春季大会
  - Potential Applicability of the Seasonal Climate Prediction to Water Resources Managements, WMO Tokyo Climate Conference
  - 全球土地被覆データの水関連土地被覆に関する不確実性, 水文・水資源学会 2009 年研究発表会
  - 地球温暖化によるマクダレナ川流域の流量変化予測, 極端気象現象とその気候変動による影響評価に関するシンポジウム
  - Review of the first stream of the research project of Multi-model ensembles and downscaling methods for assessment of climate change impact, supported by MoE Japan, ENSEMBLES Final symposium
  - 気象庁における水循環観測のための衛星データ利用, EORC 水循環ワークショップ
  - Introduction to Climate Projection with Super High Resolution General Circulation Model, APWF Secretariat and ADB Joint International Workshop
- 中里真久
- Possible stretching mechanisms producing the tornado vortex in the mid-level, The 13th Conference on Mesoscale Processes
  - 3 波長差分吸収ライダーによるオゾン及び二酸化硫黄の導出, 第 27 回レーザセンシングシンポジウム
  - 3 波長差分吸収ライダーによるオゾン及び二酸化硫黄の同時観測, 第 15 回大気化学討論会
  - 竜巻予測パラメータ TVP を用いた竜巻渦内風ベクトル及び被害分布の推定, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - 天頂観測用 X バンドレーダー及び FMCW 型 Ka バンドレーダーによるシーディング有効雲の観測, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
- 中澤哲夫
- Tropical Cyclones, MJO and YOTC, WCRP/WWRP -THORPEX YOTC Implementation

## Planning Meeting

- High-Impact Weather Forecast and Global Rainfall Maps for Urban Flood Management, ESCAP Expert group meeting on innovative strategies towards flood resilient cities in Asia-Pacific
  - Role of Scatterometer Data in Tropical Meteorology, - MJO and Tropical Cyclone Studies- 2009 Scatterometry and Climate Meeting
  - THORPEX Pacific Asian Regional Campaign(T-PARC) A New Direction for Typhoon Research/Forecast, 3rd THORPEX International Science Symposium
  - Tropical Cyclone Observation with Aircraft. Present Status and Prospects, 14th Annual US-Japan Meteorological Technical Exchange Meeting
  - Satellite Digital Data and Products for Tropical Cyclone Studies, WMO Second International Workshop on Tropical Cyclone Landfall Processes
  - 伊勢湾台風再現実験 —概要—, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - 全球客観解析データの地上風の強風発生確率, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - North western Pacific tropical cyclone ensemble track forecast research project, WMO 15th session of CAS
  - THORPEX Pacific Asian Regional Campaign for typhoon targeting in 2008 over the western North Pacific, The 4th Japan-China-Korea Joint Conference on Meteorology
  - Introduction of "the Northwestern Pacific Tropical Cyclone Ensemble Track Forecast Research Project, International Workshop on Advancement of Typhoon Track Forecast Technique
  - Impact of Special Observations for TC Track Forecasts in T-PARC 2008, International Workshop on Advancement of Typhoon Track Forecast Technique
  - THORPEX Pacific Asian Regional Campaign and Tropical Cyclone Structure-08, Toward better understanding of typhoon life cycle, WMO Technical Conference "Environmental Prediction into the Next Decade: Weather, Climate, Water and the Air We Breathe"
  - Lessons learnt from T-PARC, 8th GIFS TIGGE Working Group meeting
  - NW Pacific TC experiment, 8th GIFS TIGGE Working Group meeting
  - How does the global ensemble forecast data detect high-impact weather events?, The 3rd International Workshop on Prevention and Mitigation of Meteorological Disasters in Southeast Asia
  - WMO/THORPEX activities on tropical cyclone, International Workshop on Typhoon Morakot
- 中野英之
- 2008 年台風特別観測 (T-PARC) 結果, 平成 21 年度気象研究所研究成果発表会
  - 全球渦非解像度 NPZD モデルにおける栄養塩及び生物化学過程の収支, 2009 年度日本海洋学会秋季大会
  - Biogeochemical Modeling in Meteorological Research Institute (MRI) / Japan Meteorological Agency, MAREMIP kickoff workshop
- 中村誠臣
- 関東域での夏季不安定降水の NHM による再現性の評価, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - 浅い積雲対流の表現の解像度や境界層スキーム等への依存性についての非静力学モデル (NHM) による比較実験, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
- 庭野匡思
- 札幌における冬季雪面熱収支, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - SNOWPACK によって再現された札幌の積雪状態, 日本雪氷学会/日本雪工学会
  - 積雪アルbedo物理モデルの高度化—積雪粒径計算過程の組み込み—, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
- 萩野谷成徳
- 館野の鉄塔データから推定した粗度長の長期変動, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - チベット高原ナム湖における熱・水循環過程の研究, 日本気象学会 2009 年度秋季大会



- 橋本明弘
- ・雲・降水過程を考慮した噴煙 - 降灰モデルの開発, 日本地球惑星科学連合 2009 年大会
  - ・雲シーディングのための各種散布物質の有効性評価, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・雲過程を考慮した噴煙モデルの開発 Sarychev Peak 2009 年 6 月 12 日噴火事例への適用, 日本火山学会 2009 年度秋季大会
  - ・航空機による雲シーディング実験の高解像度数値シミュレーション, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - ・雲過程を考慮した噴煙モデルの開発 Sarychev Peak 2009 年 6 月 12 日噴火事例への適用, 東京大学地震研究所共同利用研究集会「火山現象の数値計算研究」
  - ・Numerical simulation of cloud seeding using high resolution regional model, Workshop on dynamical downscaling over Japan
  - ・4-ICE バルク法微物理過程の開発, 第 8 回降雪ワークショップ
  - ・雲解像モデルを用いた雲シーディング実験, 科学技術振興調整費「渇水対策のための人工降雨・降雪に関する総合的研究」研究発表会
- 林 修吾
- ・東南アジア域および日本域における NHM と WRF-ARW による短期予報の統計的精度検証 水平解像度 20km モデルと 1way ネストした 5km モデルでの結果, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・東南アジア域および日本域における NHM と WRF-ARW による短期予報の統計的精度検証, 「東南アジア地域の気象災害軽減国際共同研究」第三回国内研究集会
  - ・Practical exercise for NWP by using DVD-NHM, The 5th KAGI21 International Summer School
  - ・東南アジア域と日本域における NHM と WRF-ARW による短期予報での日変化の再現性検証 水平解像度 20km モデルに 1way ネストした 5km モデルでの結果, 日本気象学会 2009 年秋季大会
  - ・東南アジア域と日本域における NHM と WRF-ARW による短期予報の精度検証, 熱帯気候変動研究プログラムコロキウム
  - ・Statistical verification of short range forecasts by NHM and WRF-ARW over Southeast Asia and Japan Areas, The 3rd International Workshop on Prevention and Mitigation of Meteorological Disasters in Southeast Asia
- 林 豊
- ・沖合の波浪観測施設と海岸の検潮所で観測された津波の高さの比較, 日本地球惑星科学連合 2009 年大会
  - ・不確定性を含む古地震活動履歴から平均活動間隔・地震発生確率等を推定する方法, 日本地球惑星科学連合 2009 年大会
  - ・主要活断層帯の古地震発生履歴を説明する更新過程の統計モデルの比較, 日本地球惑星科学連合 2009 年大会
  - ・Tsunami Coda and Tsunami Envelope, Asia Oceania Geosciences Society 6th Annual General Meeting
  - ・Comparison Between Tsunami Height Data Obtained by Offshore and Coastal Observation, Asia Oceania Geosciences Society 6th Annual General Meeting
  - ・GPS 波浪計の長周期波高を用いた沿岸津波換算値, 日本地震学会 2009 年度秋季大会
  - ・津波のコーダとエンベロープの遠地津波予測への活用可能性—その定義と 2006 年千島列島沖地震津波への適用—, 第 56 回海岸工学講演会
- 原 昌弘
- ・全球 SV 法によるメソアンサンブル予報実験, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
- 平田賢治
- ・水晶振動式海底水圧計の過渡的熱応答, 日本地球惑星科学連合 2009 年大会
  - ・The Fifth MODEL FOR THE TSUNAMI GENERATION OFF NORTHWEST SUMATRA DURING THE 2004 SUMATRA-ANDAMAN EARTHQUAKE, The 2009 International Tsunami Symposium
  - ・RECENT OFFSHORE TSUNAMI OBSERVATIONS IN JAPAN, The Joint IUGG/TC-NGDC/NOAA-IOC/UNESCO Technical Workshop
  - ・Integration of seafloor geodetic observation and offshore tsunami observation - toward

- researches on tsunami forecast, 第 21 回海洋工学シンポジウム
- 平原幹俊
- ・ 拡散スキームが渦許容モデルの再現性能に与える影響, 2009 年度日本海洋学会春季大会
  - ・ 南半球環状モードの西風偏差に対する太平洋深層循環の応答, 2009 年度日本海洋学会秋季大会
  - ・ 渦を表現するモデルにおけるサブグリッド輸送のパラメタリゼーション, 2010 年度日本海洋学会春季大会
- 弘瀬冬樹
- ・ 局所的な高間隙水圧を考慮した東海地域の長期的スロースリップイベントの再現, 日本地球惑星科学連合 2009 年大会
  - ・ Earthquake Occurrence Probability in Inland Japan by Applying the Gutenberg-Richter Model, 日本地球惑星科学連合 2009 年大会
  - ・ G-R モデルおよび改良 G-R モデルを用いた地震発生予測, 日本地震学会 2009 年度秋季大会
- 福井敬一
- ・ 東海地域の割れ残りスロースリップイベントの再現, 日本地震学会 2009 年度秋季大会
  - ・ 紫外域放射伝達モデルを利用した SO<sub>2</sub> 放出量紫外リモートセンシング観測手法における誤差要因の定量的評価, 日本地球惑星科学連合 2009 年大会
  - ・ ALOS/PRISM による国内活火山における噴気のマッピングとモニタリング, ALOS-3 利用ワークショップ 1
- 藤井陽介
- ・ ALOS/PRISM を用いた噴気活動の評価に向けて, 2009 年度日本火山学会秋季大会
  - ・ Quality Control and Diagnostic of Observation Data in Operational Ocean Data Assimilation Systems in JMA, 2nd GODAE Ocean System Evaluation Workshop
  - ・ OSE Experiments Using the JMA-MRI ENSO Forecasting System, 2nd GODAE Ocean System Evaluation Workshop
  - ・ 海洋大循環モデルアジョイントコードのデータ同化への活用, 第 58 回理論応用力学講演会
  - ・ 準結合同化システムによる降水場の改善, 2009 年海洋データ同化夏の学校
  - ・ Observing System Evaluation using the ocean data assimilation and prediction system, MOVE/MRI.COM, OceanObs'09
  - ・ Application of singular vector analysis to the Kuroshio large meander, The 5th WMO Symposium on Data Assimilation
  - ・ 気象庁における海洋データ同化システムの現状と特異ベクトルを用いた黒潮大蛇行の解析, 統計数理研究所 2009 年度共同利用共同研究集会
- 藤部文昭
- ・ 都市気温とその経年変化率の曜日依存性, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・ Urban warming in Japanese cities and its relation to climate change monitoring, The 7th International Conference on Urban Climate
  - ・ Day-of-the-week variations and their long-term trends of urban temperature in Japan, The 7th International Conference on Urban Climate
  - ・ 極端な豪雨の再現期間推定精度に関する検討と問題点, 極端気象現象とその気候変動による影響評価に関するシンポジウム
  - ・ 近年の豪雨、大雨の発生傾向, 第 32 回メソ気象研究会・気象災害委員会共催発表会
  - ・ 日本域の地上気温の長期格子点データに含まれる都市バイアスの検討, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
- 別所康太郎
- ・ 突風環境下における高層ゾンデ連続観測 —概要—, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・ Reanalysis of Typhoon Vera Project in JMA/MRI : ReVera, International Workshop on Advancement of Typhoon Track Forecast Technique
  - ・ T-PARC におけるドロップゾンデ観測と台風周辺環境の解析, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - ・ 冬季日本海側における突風の気象環境について, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - ・ Dropsonde operation of Falcon in T-PARC and the analyses of surrounding environment of typhoons, The 4th Japan-China-Korea Joint Conference on

- Meteorology
- ・伊勢湾台風再現実験プロジェクト, 平成21年度気象研究所研究成果発表会
  - ・陸面モデル HAL の開発, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・Rapid Scan による詳細大気追跡風データの台風解析への利用(序報), 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・T-PARC で算出された大気追跡風データの精度検証, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - ・Intercomparison of Dvorak parameters in the tropical cyclone datasets over the western North Pacific, The 4th Japan-China-Korea Joint Conference on Meteorology
- 保坂征宏  
星野俊介
- ・Uncertainty of anticipation of seismic intensities-A study of fluctuation of anticipated seismic intensities by the method of current Earthquake Early Warning -, The 2nd International Workshop on Earthquake Early Warning
  - ・最大動の出現時間について-緊急地震速報におけるより迅速なM推定を目指して-, 日本地球惑星科学連合 2009 年大会
  - ・P 波部分の最大振幅の遅れについて, 東京大学地震研究所共同利用研究集会
  - ・最大振幅推定の区間長が P 波部分から推定するマグニチュードに及ぼす影響について, 日本地震工学会 2009 年度大会
  - ・Effect of time window length for maximum amplitude estimation on P wave magnitude: application for Earthquake Early Warning, American Geophysical Union 2009 Fall Meeting
  - ・最大振幅推定の区間長が P 波マグニチュードに及ぼす影響について, 日本地震学会 2009 年秋季大会
- 干場充之
- ・静岡県西部の群発的地震活動と地球潮汐による応力変化との関連, 日本地球惑星科学連合 2009 年大会
  - ・静岡県西部の地震クラスターの活動と応力変化, 東京大学地震研究所特定共同研究 (A) 研究集会
- 前田憲二
- ・輸送モデルにおける鉛直輸送過程の評価検証について, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・オンライン輸送モデルの開発と航空機観測データ等による検証について, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - ・Development of On-line Tracer Transport Model and Validate of Vertical Tracer Transport against Aircraft Data, The 8th International Carbon Dioxide Conference
  - ・Kosa event analysis by Japan Meteorological Agency, Shenyang Meeting of Working Group(I) for Joint Research of DSS among China, Korea, and Japan
  - ・Research and operational SDS modeling associated with JMA, Workshop on the Implementation of the WMO SDS-WAS Asia Node
- 眞木貴史
- ・2008 年 1 月 25 日 庄内平野に突風をもたらした気象じょう乱 (I) - 数値シミュレーションによる解析 (序報) -, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・Structure and evolution of numerically simulated mesocyclones along a snowband over the Shonai region on 25 January 2008, The 13th Conference on Mesoscale Processes
  - ・2006 年台風第 13 号に伴う竜巻の数値シミュレーション - ミニスーパーセルに伴う竜巻の発生機構 (II) -, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - ・庄内平野に突風をもたらした気象擾乱の数値シミュレーション, 「鉄道における突風災害防止のためのセンシング・予報技術」に関するシンポジウム
- 益子 渉
- ・ハイパースペクトル赤外サウンダとマイクロ波サウンダの複合利用, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・ボロノイ型氷晶粒子の散乱分布関数, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
- 増田一彦
- ・Long-term observation of carbon dioxide in the upper troposphere using a JAL airliner from 1993 to 2009, The 8th International Carbon Dioxide Conference
  - ・Atmospheric observations of MRI toward constraining global and regional carbon
- 松枝秀和

- budget, The 1st East-Asia Workshop on Climate Change - Greenhouse Gases Watch and Activity -
- 松本 聡
- ・ Utilization of Ocean Reanalysis Data for Climate Variability Analysis of the North Pacific Intermediate Water, OceanObs'09
  - ・ 海洋再解析データを用いた北太平洋中層における長期変化の解析, 2009年度日本海洋学会春季大会
- 真野裕三
- ・ 高波数分解能の衛星サウンダーにおける透過率のチャンネル間相関, 日本気象学会 2009年度秋季大会
- 馬淵和雄
- ・ Numerical investigation of relationship between climate and carbon cycle in the East Asian terrestrial ecosystem, 日本地球惑星科学連合 2009年大会
  - ・ BAIM2を導入した地域気候モデルにより再現された陸域炭素収支の季節変化の特徴, 日本気象学会 2009年度春季大会
  - ・ Numerical investigation of relationship between climate and carbon cycle in the East Asian terrestrial ecosystem, The 8th International Carbon Dioxide Conference
  - ・ アジア域熱帯林減少の地域的なエネルギー・炭素収支への影響 (3) - エネルギー収支の時間的変動推移について -, 日本気象学会 2009年度秋季大会
  - ・ Mutual utilization between remote sensing data and numerical simulation on the land surface processes, International Symposium on Estimation of Ocean and Land Primary Production by Satellite
  - ・ Utilization of Climate Model Simulation Data toward Contribution to GCOM-C, GCOM PI Workshop
- 三上正男
- ・ モンゴル草原における黄砂発生の生物物理過程 - 2008年長期観測速報 -, 日本気象学会 2009年度春季大会
- 緑川 貴
- ・ Estimation of long-term trend of pH based on the variations of carbonate parameters observed in the western North Pacific, The 8th International Carbon Dioxide Conference
  - ・ 北太平洋西部の海洋表層における酸性化の長期的変化傾向, 2009年度日本海洋学会秋季大会
  - ・ 北太平洋亜熱帯域における海洋酸性化, 2010年度日本海洋学会春季大会
  - ・ 西部北太平洋における炭酸系観測データから推定した海洋酸性化の長期変化傾向, 第7回環境研究機関連絡会成果発表会
- 村上茂教
- ・ 氷期気候系のエネルギー論・その2, 日本気象学会 2009年度春季大会
  - ・ 氷期気候系における大気エネルギー論, 第32回極域気水圏シンポジウム
  - ・ 氷期気候系におけるエネルギー変換の空間分布, 日本気象学会 2009年度秋季大会
- 村上正隆
- ・ Japanese Cloud Seeding Experiments for Precipitation Augmentation (JCSEPA) Preliminary results from summertime weather modification program, Weather Modification Association Annual Meeting
  - ・ 暖候期四国上空における雲・エアロゾル特性 (その1), 日本気象学会 2009年度春季大会
  - ・ 暖候期四国上空における雲・エアロゾル特性 (その2), 日本気象学会 2009年度秋季大会
  - ・ The influence of Asian dust particles on the microphysical structures of orographic snow clouds, IAMAS-IAPSO-IACS 2009 Joint Assembly (MOCA-09)
  - ・ エアロゾル・雲の微物理構造に関する航空機観測, 第26回エアロゾル科学・技術討論会
  - ・ Weather Modification -Scientific Basis and Present Status of Precipitation Enhancement Technology-, 2009 Asian Science Seminar "High-Impact Weather in Changing Climate"
- 村崎万代
- ・ SSTの高分解能化が日本域の気候再現実験に与える影響, 日本気象学会 2009年度春季大会

- 村田昭彦
- ・高解像度非静力学モデルによる台風 0815 号の発生過程の解析, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・A mechanism for heavy precipitation associated with typhoon Meari (2004), The 4th Japan-China-Korea Joint Conference on Meteorology
- 毛利英明
- ・乱流速度場の大スケール揺らぎにおける対数正規性, 日本流体力学会年会 2009
  - ・乱流 2 点速度和の統計的特徴, 日本物理学会 2009 年秋季大会
  - ・乱流 2 点速度和の統計的特徴, 乱流の動力学的記述と統計力学的記述の相補性
- 本井達夫
- ・南極ウェッデルポリニアでの海洋深層二酸化炭素の大気への冬季放出, 2009 年度日本海洋学会春季大会
  - ・1985 年冬季の利尻・礼文島への流氷接岸, 2009 年度日本海洋学会秋季大会
  - ・北極点における多年海氷の維持機構, 第 32 回極域気水圏シンポジウム
  - ・Sensitivity of ocean mixed-layer features in the North Pacific and its marginal seas to paleosalinity, American Geophysical Union 2009 Fall Meeting
  - ・日本海サハリン南西沿岸の湧昇冷水はオホーツク海冷水帯の水の起源となり得るか?, 2010 年度日本海洋学会春季大会
- 安田珠幾
- ・大気海洋結合モデルによる季節予測実験におけるエルニーニョ現象後のインド洋海面水温の上昇, 2009 年度日本海洋学会春季大会
  - ・CMIP3 multi-model comparison on the interannual variability of the upper ocean heat content in the tropical Pacific, IAMAS-IAPSO-IACS 2009 Joint Assembly (MOCA-09)
  - ・大気海洋結合モデルによる季節予測実験におけるエルニーニョ現象後のインド洋海面水温の上昇, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - ・熱帯太平洋における海洋平均構造と ENSO 特性の将来変化, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
  - ・Assessment of the upper ocean climatology in CMIP3 climate models, 2010 Ocean Sciences Meeting
  - ・WCRP CMIP3 マルチモデルにおける海洋表層平均構造の再現性評価, 2010 年度日本海洋学会春季大会
- 山内 洋
- ・気象研究所 C バンド固体素子二重偏波ドップラーレーダー, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・重量式および転倒ます型雨量計を用いた光学式ディストロメータの精度検証, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
- 山崎明宏
- ・福岡での 2009 年春季エアロゾル光学特性集中観測期間中の炭素成分分析結果, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
- 山里 平
- ・近年の様々な火山地殻変動—異常未経験火山における活動評価に向けて—, 日本地球惑星科学連合 2009 年大会
  - ・気象観測技術等を活用した火山監視・解析手法の高度化に関する研究, 「地震及び噴火予知のための観測研究計画」成果報告シンポジウム
  - ・マグマ活動の定量的把握技術の開発とそれに基づく火山活動度判定の高度化に関する研究, 「地震及び噴火予知のための観測研究計画」成果報告シンポジウム
  - ・火山活動の監視に気象学の知見・観測技術を応用, 平成 21 年度気象研究所研究活動報告会
- 山田芳則
- ・連続の式または質量フラックス保存の式を束縛条件として RHI データから鉛直面内の風場を算出する方法 (その 2) —変分法による内挿処理とスプライン微分の導入—, 日本気象学会 2009 年度春季大会
  - ・ひょうをもたらした積乱雲の内部構造に関するドップラーレーダー解析, 日本気象学会 2009 年度春季大会
- 山中吾郎
- ・渦解像モデルにおける西部北太平洋亜熱帯前線の十年規模変動, 2009 年度日本海洋学会春季大会
  - ・大気海洋結合モデルに対する海洋短波吸収スキームのインパクト, 日本気象学会 2009 年

## 度春季大会

- ・ Discrepancies between observed and OGCM-simulated anomalies in recent SSTs of the tropical Indian Ocean, OceanObs'09
- ・ 気象研北太平洋渦解像モデル (NPERM5) における亜熱帯前線の長期変動およびモード水との関連, 2010 年度日本海洋学会春季大会シンポジウム
- ・ 2006 エルニーニョの衰退過程, 2010 年度日本海洋学会春季大会
- ・ 温暖化による日本付近の詳細な気候変化予測, 平成 21 年度気象研究所研究成果発表会
- ・ 地震活動静穏化を説明する 2 つの物理モデル, 日本地球惑星科学連合 2009 年大会
- ・ 森町アクロス送信信号から求めた伝達関数の周波数依存性, 日本地球惑星科学連合 2009 年大会
- ・ Seismic transfer function obtained by ACROSS signal with wide frequency range, The 9th SEGJ International Symposium Imaging and Interpretation
- ・ 東海臨時観測で見た森町アクロスの信号の解析, 日本地震学会 2009 年度秋季大会
- ・ 地震波で地下の時間変動を監視する, 平成 21 年度気象研究所研究成果発表会
- ・ Global warming projection with a super-high-resolution AGCM - Tropical cyclones and precipitation , The 4th Japan-China-Korea Joint Conference on Meteorology
- ・ エントレインメント率に幅を持たせたセミラグランジュ積雲スキーム, 日本気象学会 2009 年度春季大会
- ・ 台風発達期における台風 Hai-Tang(2005)と海洋との相互作用, 日本気象学会 2009 年度春季大会
- ・ 海面水温日変化が台風強度予測に与える影響, 台風研究会
- ・ 海面水温日変化が台風強度予測に与える影響, 日本気象学会 2009 年度秋季大会
- ・ The ocean response to Typhoon Hai-Tang in 2005 and its influence, International Workshop on Tropical Cyclone-Ocean Interaction in the Northwest pacific
- ・ Preliminary numerical experiments for Typhoon Hai-Tang in 2005 by Typhoon-wave-ocean coupled model, The 4th Japan-China-Korea Joint Conference on Meteorology

行本誠史  
吉川澄夫  
吉田康宏

吉村 純

吉村裕正

和田章義